

大腿動脈(SFA)用 薬剤溶出型ステント(DES)

治療開始のお知らせ

COOK MEDICAL **Zilver[®] PTX[®]**
DRUG-ELUTING PERIPHERAL STENT



2012年7月より COOK 社製の Zilver PTX が使用可能となりました。これは我が国では初めての大腿動脈用のステントであるとともに、末梢血管用としては初の薬剤溶出ステントです。大腿動脈の従来治療では、バルーン拡張のみを原則としていました。どうしてもステントが必要と判断された場合、腸骨動脈(骨盤内の動脈)用のステントを代用せざるを得ませんでしたが、長期的にはステントが折れたり、血管が詰まる事もありました。このステントはねじれに強く、折れにくい構造になっています。また、留置後にステント表面に塗布してある血管の内膜の増殖を抑える薬が滲み出す事で、何も塗っていないステントより血管が詰まりにくくなっています。閉塞性動脈疾患(PAD)の治療には欠かせないステントです。

このステントは欧州に続き、米国 FDA よりも先に日本の PMDA で承認されました。この承認にあたっては、最初の 900 症例に対し全例の市販後調査が義務付けられました。このため、この期間はすべての病院で治療が開始されるわけではなく、全国から選ばれた約 90 施設のみで治療を行うことができます。

住友病院 もこの施設に選ばれており、市販後調査にご協力いただければ、すぐに治療を行うことができます。

お問い合わせは

心 臓 血 管 外 科 まで